



2025年10月期 第1四半期

決算補足資料

正栄食品工業株式会社
(証券コード 8079 東証プライム市場)

I. 2025年10月期 第1四半期 実績

II. 2025年10月期 業績予想

業績ハイライト



単位：百万円

	FY24/Q1	FY25/Q1	増減金額	増減率
売上高	29,522	33,422	+3,901	+13.2%
売上総利益	4,607	4,868	+261	+5.6%
営業利益	1,194	1,149	▲45	▲3.7%
経常利益	1,211	1,242	+31	+2.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	576	477	▲99	▲17.1%
売上高営業利益率	4.0%	3.4%	-	-

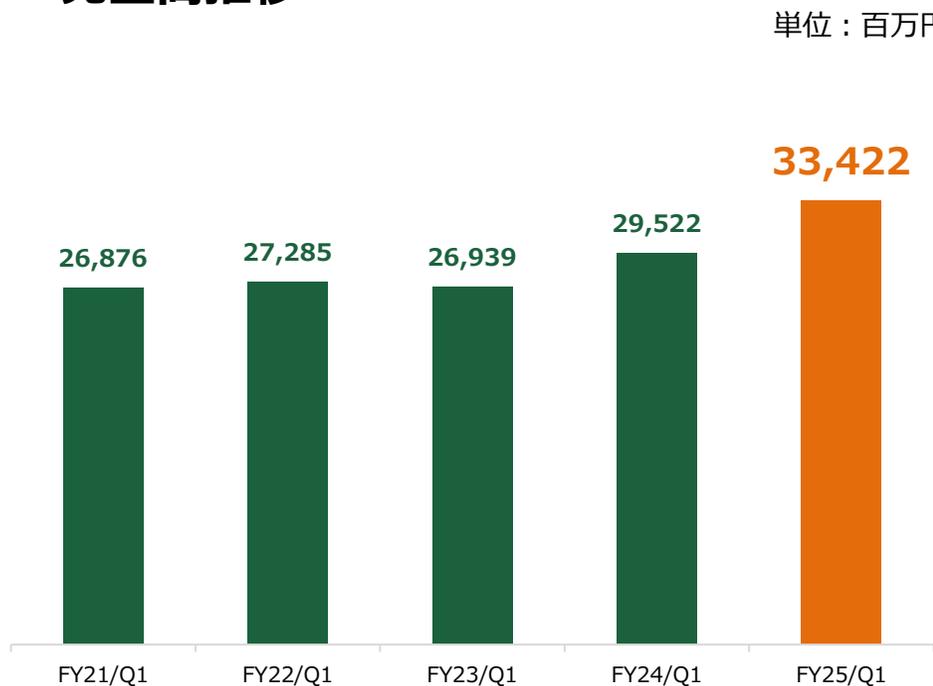
為替レート	：米ドル	141.83円	158.18円
	：中国元	19.93円	21.67円
	：香港ドル	18.15円	20.38円

売上につきましては、日本国内で乳製品や製菓原材料などの売上が増加した上、米国セグメント、中国セグメントともに売上増となったことから、前年同期比で+13.2%の増収となりました。

利益につきましては、日本セグメントでは増益を維持しましたが、米国での農園事業の赤字に加え中国事業の採算が低下する等で海外事業の採算が低下しました。この結果、営業利益で前年同期比▲3.7%の減益となりました。経常利益は、為替差益の計上により増益になりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は米国関係会社等での労働訴訟に基づく損害賠償金を計上したことから▲17.1%の減益となりました。

売上高推移

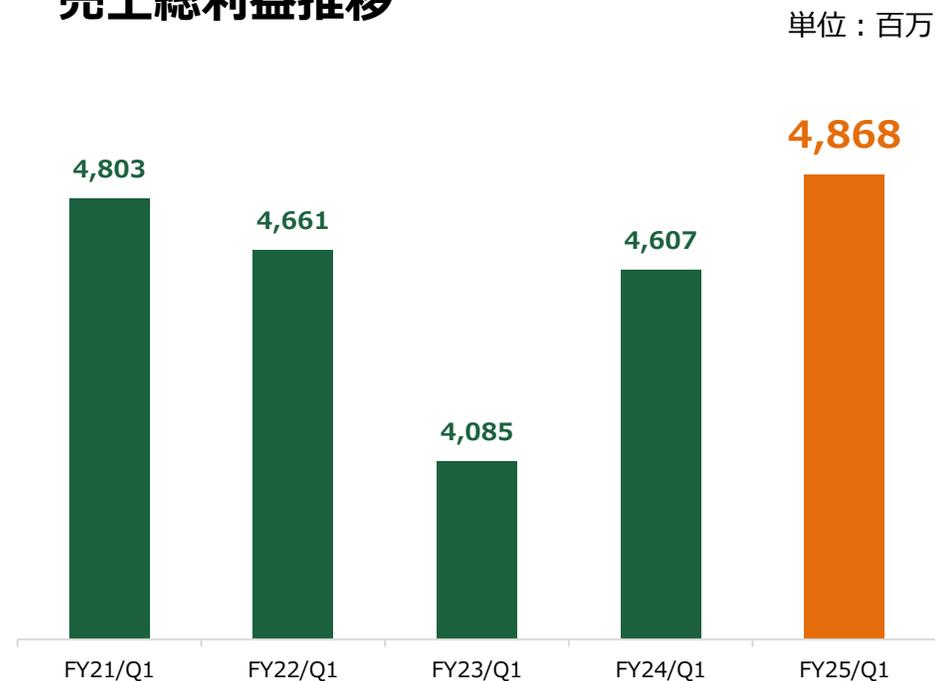
単位：百万円



売上高は、円安や原料の現地相場上昇を反映した単価の上昇などもあり、増収となりました。

売上総利益推移

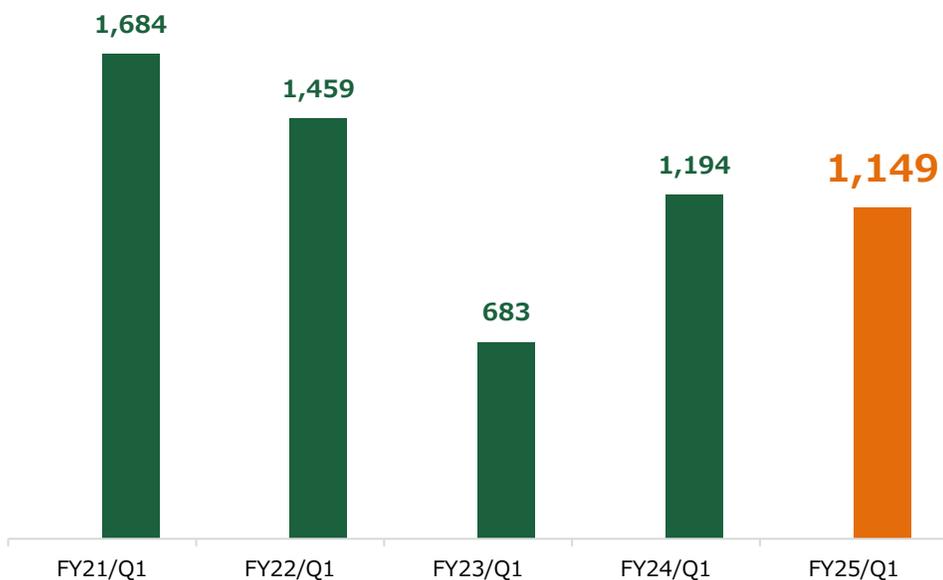
単位：百万円



売上総利益は値上げの浸透などにより増益となりました。

営業利益推移

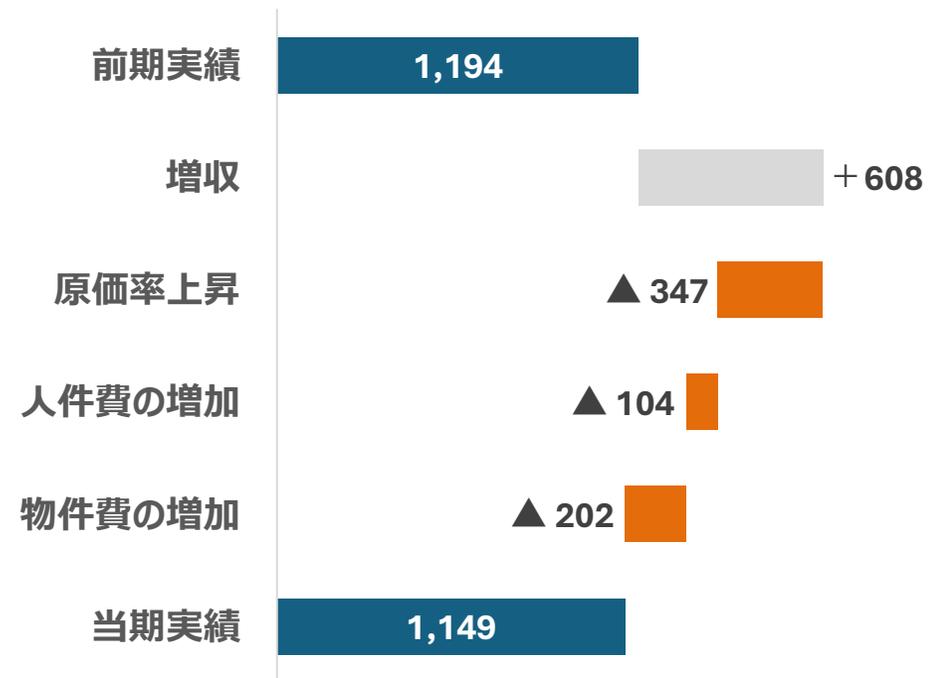
単位：百万円



営業利益は、販売費および一般管理費（人件費と物件費）の増加を吸収できず減益となりました。

営業利益増減要因

単位：百万円



物件費については、物流費やDXに関わる費用などが増加しました。

セグメント別事業内容

ShoEi

日本

製菓・製パン業界を中心とした食品業界向けの食品原材料（乳製品、油脂、製菓材料、乾果実、缶詰、外食用食材等）の仕入れ、加工・製造、販売を主要業務としているほか、菓子類や乾果実類（ナッツ、ドライフルーツ）のリテール商品を製造して販売。国内に7工場を所有。

米国

SHOEI FOODS (U.S.A.), INC

- ① クルミを農家から仕入れ、殻付きまたは剥き身に加工して主に輸出
- ② プルーンの仕入と販売
- ③ 乾果実類を米国内で仕入れ、日本（当社）へ輸出
- ④ プルーン・クルミ・アーモンド農園経営
- ⑤ 乾果実類を輸入し米国内で販売

中国

青島秀愛食品有限公司 延吉秀愛食品有限公司

- ① 製菓原材料類、乾果実類の加工・製造
- ② 加工品、製造品の日本や欧州等への輸出
- ③ 上海秀愛国際貿易有限公司や香港正栄国際貿易有限公司経由で中国・香港内での販売

上海秀愛国際貿易有限公司 香港正栄国際貿易有限公司

- ① 主に乾果実類を輸入し、中国・香港で販売
- ② 青島秀愛食品有限公司、延吉秀愛食品有限公司で加工・製造した製品を中国・香港内で販売



セグメント別業績

ShoEi

単位：百万円

	売上高				セグメント利益			
	FY24/Q1	FY25/Q1	増減額	増減率	FY24/Q1	FY25/Q1	増減額	増減率
日本	25,705	28,035	+2,329	+9.0%	1,225	1,274	+49	+4.0%
米国	2,868	3,499	+630	+21.9%	▲ 54	▲ 117	▲ 63	-
中国	2,461	3,294	+832	+33.8%	88	66	▲ 22	▲ 24.9%
調整額	▲ 1,513	▲ 1,405	+108	-	▲ 63	▲ 73	▲ 9	-
	29,522	33,422	+3,900	+13.2%	1,194	1,149	▲ 45	▲ 3.7%

日本

売上高は、コスト上昇に対応した価格引き上げもあり、業務用乳製品、製菓原材料、ドライフルーツ、菓子・リテール商品などの売上が増加し増収となりました。

セグメント利益は、物流費やDXに関わる費用、人件費などが増加しましたが、付加価値品の拡販などにより売上総利益が増益となったことから、増益となりました。

米国

売上高は、クルミやプルーンの作柄の影響により受入量・販売量が減少となりましたが、市場価格が上昇したため売上が増加し、円安要因もあり、前年同期比増収となりました。

セグメント利益は、クルミ事業において販売量が減少する中、価格上昇により利幅が拡大したことから増益を維持しましたが、農園事業で生産量の減少とインフレ等による費用増加により収支が悪化し、セグメント損失を計上しました。

中国

売上高は、輸出は減少しましたが、ナッツやドライフルーツなどの中国・香港内での売上が増加したことから、前年同期比増収となりました。

セグメント利益は、中国内では販売好調を維持しましたが、輸出が減少したこと、また販管費が増加したことから、前年同期比で減益となりました。

品目別の主要商品

大分類	中分類	主な商品
乳製品・油脂類	乳製品	バター、粉乳、練乳、液状乳製品、チーズ、乳糖、ホエイ
	油脂類	製菓・冷菓・製パン用油脂（マーガリン類、ショートニング等）
製菓原材料類	製菓材料	チョコレート加工品、製菓用焼き菓子、フルーツ洋酒漬（ラムレーズン他）、ピール加工品、フルーツフィリング
	栗製品	マロンペースト、栗甘露煮、マロングラッセ
	和菓子材料	さつまいも、杏仁霜、柏葉、桜漬葉
	製パン材料	上新粉、餅粉
	仕入商品	膨張剤・ゼリー、チョコ・ココア、蜂蜜・糖類、洋酒（リキュール類他）、抹茶、胡麻
	ナッツ&シード類	アーモンド、クルミ、マカデミアナッツ、ココナッツ、ピスタチオ、カシューナッツ、ヘーゼルナッツ、松の実、パンプキンシード
乾果実・缶詰類	ドライフルーツ	レーズン、プルーン、クランベリー、ブルーベリー、パイン
	フルーツ加工品	リンゴ加工品、マンゴー加工品、黄桃缶詰、パイン缶詰
	業務用食材	パスタ、スイートコーン、トマト加工品、オリーブオイル、デザート食材、冷凍フルーツピューレ
	菓子	チョコレート菓子、ビスケット
菓子・リテール商品類	リテール商品	ナッツ小袋、プルーン小袋、その他ドライフルーツ小袋、野菜加工品

品目別売上構成



単位：百万円

	FY24/Q1		FY25/Q1		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	8,929	30.3%	10,160	30.4%	+1,231	+13.7%
製菓原材料類	4,907	16.6%	5,533	16.6%	+626	+12.7%
乾果実・缶詰類	10,430	35.3%	12,197	36.5%	+1,766	+16.9%
菓子・リテール類	5,193	17.6%	5,523	16.5%	+330	+6.3%
その他	62	0.2%	7	0.0%	▲54	▲88.0%
合計	29,522	100.0%	33,422	100.0%	+3,900	+13.2%

乳製品・油脂類

単価の上昇も寄与し、粉乳、バター、輸入ココアなどの売上が増加しました。

製菓原材料類

菓製品売上は減少しましたが、製菓用焼き菓子、チョコレート加工品、製菓材料仕入品の売上が増加しました。

乾果実・缶詰類

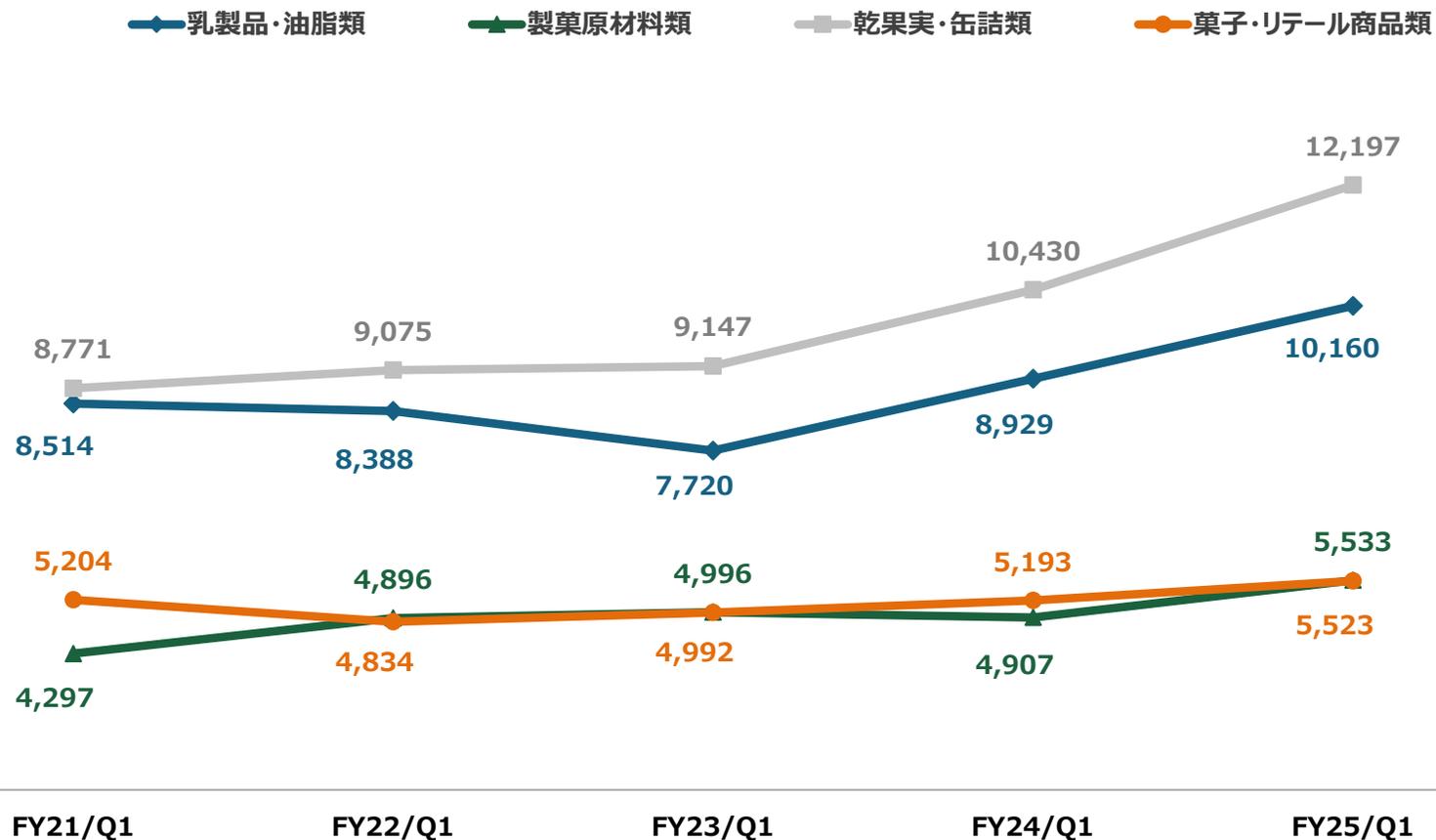
ナッツやドライフルーツの単価上昇が寄与し、日本・米国・中国すべての地域で増収となりました。

菓子・リテール商品類

値上げによる増収効果もあり、プルーン小袋などのリテール商品の売上が増加し、菓子についてもチョコレート菓子を中心にNB商品、PB商品両方で増収となりました。

品目別売上構成

単位：百万円



- ◆ 原料価格や物流費等の上昇を背景にした販売価格の見直しもあり、全ての品目カテゴリで増収となりました。
- ◆ 日本に加え、中国や米国でのナッツ・ドライフルーツ売上が大きく増加したことから、乾果実・缶詰類売上が大きく増加しました。

I. 2025年10月期 第1四半期 実績

II. 2025年10月期 業績予想

2025年10月期 業績予想



◆ 2024年12月発表の業績予想から変更はありません。

単位：百万円

	FY24/Q2	FY25/Q2	増減金額	増減率	FY24	FY25	増減金額	増減率
	実績	予想			実績	予想		
売上高	59,692	59,500	▲192	▲0.3%	115,209	115,000	▲209	▲0.1%
営業利益	3,092	2,900	▲192	▲6.2%	4,845	4,400	▲445	▲9.1%
経常利益	3,178	2,950	▲228	▲7.2%	4,951	4,500	▲451	▲9.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,949	1,950	+1	+0.0%	3,170	3,000	▲170	▲5.3%
1株当たり当期純利益	115円72銭	115円75銭	-	-	188円19銭	178円08銭	-	-

為替レート	: 米ドル	151.41円	150.00円	142.73円	150.00円
	: 中国元	20.83円	20.00円	20.46円	20.00円
	: 香港ドル	19.34円	19.00円	18.37円	19.00円

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。